ソーラーパワーウオッチ(エコ・ドライブ)取扱説明書

シチズンウオッチ

取扱説明書・保証書 AEC04

販売元／保証者　シチズン時計株式会社

本社 〒188-8511　東京都西東京市田無町6-1-12

AEC04

保証書		
商品名		
お客様	ご住所	〒
	ご氏名	TEL　(　　)　　　　様
販売店	住　所	
	氏　名	
お買上げ日		年　月　日
保証期間		お買上げ日より1年間

＜保証規定＞

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、次の保証規定に従い、無料修理いたします。

■保証の対象となる部分

水晶ウオッチの電子回路部品、機械部品及び外装部品。ただし、バンド及びご使用中に生じるガラス・ケース・バンド類の小傷・汚れ等による外観上の変化は除きます。

■保証の態様(方法)

修理・調整を原則といたします。

修理の際、ガラス・ケース・文字板・針・りゅうず・バンドなどは一部代替部品を使用させていただくことがありますので、ご了承ください。

■保証を受けるための条件(手続き)

保証規定による修理、調整の際は、必ず現品に本保証書を添えて保証元へお送りください。

■保証の適用除外

保証期間中でも次の場合は有料修理・調整となりますのでご了承ください。

●誤ったご使用、お客様ご自身による修理・改造、またはお取扱いの不注意による故障。

●本保証書のご提示がない場合。

●本保証書にお買い上げ年月日の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

●天災・火災・事故などによる故障及び損傷。

※本保証書に記載される個人情報は製品の保証に関する以外には使用いたしません。

※本保証書は当社保証規定により無料修理を保証するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※本保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

※本保証書は日本国内のみ有効です。

時計には工場出荷から販売店までのキズ防止のために、ガラス、裏ぶた、金属バンド、中留めの金属部分に保護シールをつけて出荷しているものがあります。

このシールをつけたまま使用されますと、シールのすき間に汗や水分が入り込んで、汚れによるかぶれや金属部分の腐食の原因となることがあります。必ずシールをはがしてご使用ください。

このたびは、シチズンウオッチをお買い上げいただきましてありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し必要に応じてご覧ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

⚠ このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

■商品の特徴

この時計は、文字板面にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させるアナログソーラーパワーウオッチです。

■ご使用になる前に

ご使用になる前に時計に光を当てて十分に充電してください。この時計は1度停止してしまうと、動き出すまでの充電に時間がかかります。毎日の充電を心がけてご使用ください。

この時計には、電気エネルギーを蓄えるために二次電池が使われています。

この二次電池は、水銀などの有害物質が一切使われていないクリーンエネルギー電池です。一度フル充電すると約7ヶ月は充電しなくても時計は動き続けます。

〈ソーラーパワーウオッチの上手な使い方〉

快適にこの時計をご使用いただくためには、常に余裕をもって充電することを心がけてください。

この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません。（過充電防止機能付き）

■時刻の合わせ方

＊りゅうずがねじロックりゅうずの場合は、ねじをゆるめてから操作を行い、操作が終わりましたら、ねじをきちんと締めてください。

＜時刻合わせ＞

1. りゅうずを引き出します。（りゅうずを引くと秒針が停止します）
2. りゅうずを回して時刻を合わせます。
3. りゅうずをきちんと通常位置に押し込みます。

■ソーラーパワーウオッチ特有の機能について

この時計は、充電不足になると以下のような警告機能が働いて表示が切り替わります。

充電警告機能

秒針が2秒運針して充電不足を知らせます。このときも時計は正確に動いていますが、2秒運針を始めてから約4日間経過すると時計は停止してしまいます。光を当てて充電し、もとの1秒運針に戻してください。

過充電防止機能

二次電池がフル充電されると、それ以上は充電されないように過充電防止機能が働きますので安心して充電ができます。

■ソーラーパワーウオッチ充電時間の目安

時計のモデル（文字板の色など）によっては充電時間が異なります。あくまでも目安としてご利用ください。

＊充電時間は連続照射時間です。

照度 lx（ルクス）	環境	充電時間（約） 1日分の充電時間	止まってから1秒運針までの充電時間	フル充電時間
500	屋内照明	4時間	100時間	——
1,000	蛍光灯（30W）の下60〜70cm	2時間	45時間	——
3,000	蛍光灯（30W）の下20cm	40分	14時間	190時間
10,000	曇天	12分	4時間	60時間
100,000	夏の日の直射日光下	2分	30分	11時間

フル充電時間········時計が停止している状態から最大に充電されるまでの時間。

1日分の充電時間····時計を1秒運針で1日動かすのに必要な時間。

■ソーラーパワーウオッチ取り扱い上の注意

《時計は常に充電を心がけてお使いください》

・日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当たらないため、充電不足になりやすいのでご注意ください。

・時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

⚠ 注意　充電上の注意

・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温（約60℃以上）での充電は避けてください。

例）・白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所での充電

※白熱灯で充電するときは、必ず50cm以上離して時計が高温にならないように注意して充電してください。

・車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電

＜二次電池の交換について＞

この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はありません。

ただし、長期間使用されますと、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなくなります。定期的な分解掃除（有料）をおすすめします。

⚠ 警告　二次電池の取り扱いについて

・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。

やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。

万一、二次電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談して治療を受けてください。

・一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。

⚠ 警告　指定の電池以外は使わないでください

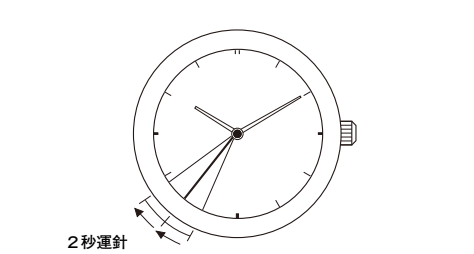
この時計に使われている二次電池以外は絶対に使用しないでください。

他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池などの他の種類の電池を使い万一充電されると、過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。

二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

■このような場合には

〈秒針が2秒運針しているとき〉

充電警告機能が働いています。このような場合は、早めに十分充電して1秒運針状態でご使用ください。

■製品仕様

1. **機種No.** ····················B035/B036
2. **型式** ························アナログソーラーパワーウオッチ
3. **水晶振動数** ················32,768Hz（Hz＝1秒間の振動数）
4. **時間精度** ····················平均月差±15秒 常温（＋5℃〜＋35℃）携帯時
5. **作動温度範囲** ··············−10℃〜＋60℃
6. **付加機能** ····················充電警告機能 過充電防止機能
7. **持続時間** ····················フル充電〜止まり：約7ヶ月 2秒運針〜止まり：約4日
8. **使用電池** ····················二次電池（ボタン型リチウム電池）1個

＊仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■お取り扱いにあたって

⚠ 警告　防水性能について

・日常生活用防水時計（3気圧防水）は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。

・日常生活用強化防水時計（5気圧防水）は、水泳などには使用できますが、素潜り（スキンダイビング）などには使用できません。

・日常生活用強化防水時計（10／20気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性について

・りゅうずを引いた状態では、防水性能に関係なく浸水してしまうのでご注意ください。

・時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。（1barは約1気圧に相当します）

＊ WATER RESIST（ANT）△△ barは W.R. △△ bar と表示している場合があります。

名称	表示 文字板または裏ぶた	仕様	使用例 水がかかる程度の使用。（洗顔、雨など）	水仕事や、一般水泳に使用。	スキンダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずの操作。
日常生活用防水時計	WATER RESIST（ANT）	3気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST（ANT）5bar	5気圧防水	○	○	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST（ANT）10/20bar	10気圧防水 20気圧防水	○	○	○	×	×

⚠ 注意

・りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。

・水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。

・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド（金属製またはゴム製）にお取り替えの上、ご使用ください。

・日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。

・万一、時計内部に水が入ったり、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときはそのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。

・時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうず、ボタンなど）が外れる危険があります。

⚠ 注意　携帯時の注意

・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。

・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。

・サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。

・ウレタンバンドの場合は、衣類などの染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。

色落ちする衣類やバッグなどと一緒に使用するときはご注意ください。

また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。

弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取り替えください。でご注意ください。

⚠ 注意　バンドのお取り扱いについて（着脱時の注意）

・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠ 注意　時計は常に清潔に

・ケースとりゅうずの間にゴミや汚れが付着したまま放置しておくと、りゅうずが引き出しにくくなることがあります。時々、りゅうずを通常位置のままで空回りさせてください。また、ゴミ、汚れを落としてください。

・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。

・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。

かぶれの原因は

1. 金属、皮革アレルギー
2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。

・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

〈時計のお手入れ方法〉

・ケース、ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。

・皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。

・金属バンド／プラスチックバンド／ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。

・溶剤類（シンナー、ベンジンなど）の使用は、変質の恐れがありますのでお避けください。

＜夜光付き時計の場合＞

時計の文字板や針には、放射線物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。

この塗料は太陽光や室内照明（白熱灯を除く）などの光を蓄え、暗い所で発光します。

・蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ（輝度）は落ちていきます。

・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に差異が生じます。

・光が十分に蓄えられていないと、暗い所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合があります。ご注意ください。

温度について

・−10℃〜＋60℃の温度範囲外では機能が低下したり、停止することがあります。

製品仕様範囲外でのご使用はお避けください。

磁気について

・アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

静電気について

・クオーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

ショックについて

・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

化学薬品・ガス・水銀について

・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保管について

・長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

・時計を長時間ご使用にならない場合、できるだけ光が当たる場所で保管することをおすすめします。

■保証とアフターサービスについて

1. **保証について**
   正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。
2. **修理用部品の保有期間について**
   当社は、時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・バンドなどの外装部品については、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。
3. **修理可能期間について**
   当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。
4. **ご転居・ご贈答品の場合**
   保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。
5. **定期点検（有償）について**
   安全に永くご使用いただくために、2〜3年に一度点検（有償）を行ってください。
   防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒などの交換を行ってください。
   部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。
6. **その他お問い合わせについて**
   保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

メモ欄

このたびは、シチズンウオッチをお買い上げいただきましてありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保存し必要に応じてご覧ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害､財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、｢死亡または重傷などを負う可能性が想定される｣内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、｢傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される｣内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

⚠ このような絵表示は、気を付けていただきたい｢注意喚起｣内容です。

■商品の特徴

この時計は、2つのムーブメントを使用し、文字板面にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させるアナログソーラーパワーウオッチです。

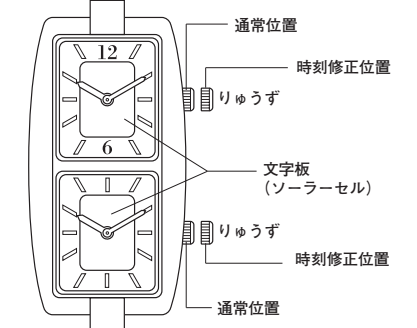
■ご使用になる前に

ご使用になる前に時計に光を当てて十分に充電してください。
この時計は1度停止してしまうと、動き出すまでの充電に時間がかかります。毎日の充電を心がけてご使用ください。
＊時計が停止している場合は、太陽光などの強い光で充電してください。3,000lx以下の低照度で充電する場合は、りゅうずを引いて充電してください。充電後は時刻を合わせ、必ずりゅうずを通常位置に押し込んでからご使用ください。

この時計には､電気エネルギーを蓄えるために二次電池が使われています。この二次電池は､水銀などの有害物質が一切使われていないクリーンエネルギー電池です｡一度フル充電すると約1年は充電しなくても時計は動き続けます。

〈ソーラーパワーウオッチの上手な使い方〉
快適にこの時計をご使用いただくためには､常に余裕をもって充電することを心がけてください。
この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません。(過充電防止機能付き)

■時刻の合わせ方

＊りゅうずがねじロックりゅうずの場合は、ねじをゆるめてから操作を行い、操作が終わりましたら、ねじをきちんと締めてください。

＊お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合があります。

＜時刻合わせ＞※２つの時計は個別に時刻の設定ができます。

1. りゅうずを引き出します。
2. りゅうずを回して時刻を合わせます。
3. りゅうずをきちんと通常位置に押し込みます。

■ソーラーパワーウオッチ特有の機能について

この時計は、充電不足になると以下のような警告機能が働いて表示が切り替わります。
ただし、２つの時計が同時に同じ動きをするとは限りません。

充電警告機能

分針が1分運針して充電不足を知らせます。
このときも時計は正確に動いていますが､1分運針を始めてから約2週間経過すると時計は停止してしまいます。
光を当てて充電し､もとの20秒運針に戻してください。

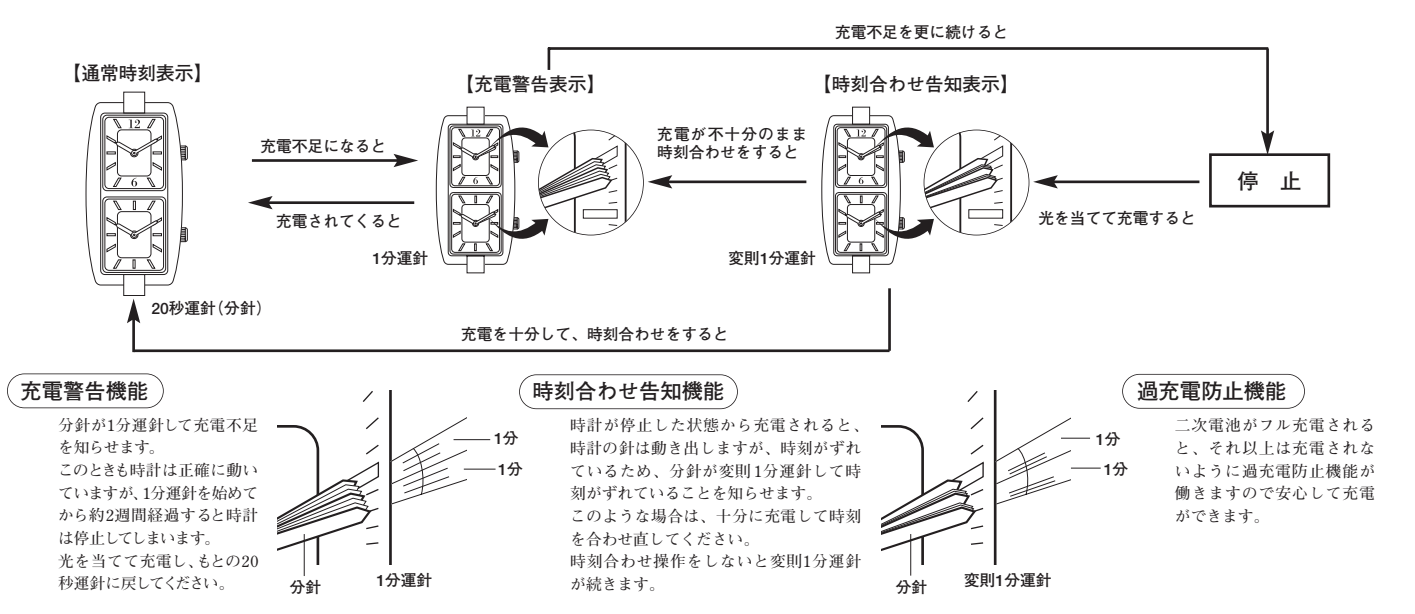
分針　1分運針　1分　1分

時刻合わせ告知機能

時計が停止した状態から充電されると、時計の針は動き出しますが、時刻がずれているため、分針が変則1分運針して時刻がずれていることを知らせます。
このような場合は、十分に充電して時刻を合わせ直してください。
時刻合わせ操作をしないと変則1分運針が続きます。

分針　変則1分運針　1分　1分

過充電防止機能

二次電池がフル充電されると、それ以上は充電されないように過充電防止機能が働きますので安心して充電ができます。

■ソーラーパワーウオッチ充電時間の目安

時計のモデル(文字板の色など)によっては充電時間が異なります。
あくまでも目安としてご利用ください。　　＊充電時間は連続照射時間です。

照度（ルックス）	環境	充電時間：止まってから20秒運針までの充電時間	充電時間：１日分の充電時間	充電時間：フル充電時間
500	屋内照明	(約48時間)	約1時間	(約440時間)
1,000	蛍光灯(30W)の下60〜70㎝	(約24時間)	約35分	(約220時間)
3,000	蛍光灯(30W)の下20㎝	(約8時間)	約15分	(約75時間)
10,000	曇天	約2時間	約5分	約30時間
100,000	夏の日の直射日光下	約40分	約4分	約25時間

☆3,000lx以下の低照度で充電する場合は､りゅうずを引いて充電してください。
　表中の(　)はりゅうずを引き出した状態での充電時間です。
フル充電時間････････時計が停止している状態から最大に充電されるまでの時間。
１日分の充電時間････時計を20秒運針で１日動かすのに必要な時間。

■ソーラーパワーウオッチ取り扱い上の注意

〈時計は常に充電を心がけてお使いください〉
・日常長袖などを着用していると､時計が隠れて光に当たらないため充電不足になりやすいのでご注意ください。
・時計を外したときも､できるだけ明るい場所に置くように心がけると､時計は常に正しく動き続けます。

⚠ 注意　充電上の注意

・充電の際に時計が高温になると､故障の原因となりますので､高温下(約60℃以上)での充電は避けてください。
　例)白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい光源に時計を近づけての充電。
　　車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電。
・白熱灯で充電するときは、必ず50cm 以上離して、時計が高温にならないように注意して充電してください。

二次電池の交換について

この時計に使われている二次電池は､充電､放電を繰り返し行えるため､一般の電池のように定期的な電池交換の必要はありません。

⚠ 警告　二次電池の取り扱いについて

・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。
・やむを得ず二次電池を取り出した場合は､誤飲防止のため､幼児の手の届かない所に保管してください。
・万一､二次電池を飲み込んだ場合には､ただちに医師と相談して治療を受けてください。

⚠ 警告　指定の電池以外は使わないでください

この時計に使われている二次電池以外は絶対に使用しないでください。
他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが､無理に銀電池などの他の種類の電池を使い万一充電されると、過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。
二次電池交換の際は必ず指定の二次電池をご使用ください。

■このような場合には

〈分針が1分運針しているとき〉
充電警告機能が働いています。このような場合は、早めに十分充電して通常運針状態(20秒運針)でご使用ください。

1分運針

〈分針が変則1分運針しているとき〉
時刻合わせ告知機能が働いています。
十分に充電して、正しい時刻に合わせ直してください。

変則1分運針

■製品仕様

1．**機種No.** ････････････････････B02W (B023×2)
2．**型式** ･･･････････････････････････アナログソーラーパワーウオッチ
3．**水晶振動数** ･････････････････32,768Hz(Hz＝１秒間の振動数)
4．**時間精度** ･･････････････････････平均月差±15秒(常温＋5℃〜＋35℃携帯時)
5．**作動温度範囲** ･･･････････････－10℃〜＋60℃
6．**付加機能** ･･････････････････････充電警告機能
　　時刻合わせ告知機能
　　過充電防止機能
7．**持続時間** ･･････････････････････フル充電〜止まり:約1年
　　1分運針〜止まり:約2週間
8．**使用二次電池** ･･･････････････二次電池　2個

＊仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■お取り扱いにあたって

⚠ 警告　防水性能について

・日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
・日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキンダイビング)などには使用できません。
・日常生活用強化防水時計(10／20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性について
・時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。(1barは約1気圧に相当します)

名称	表示（文字板又は裏蓋）	仕様	使用例：水がかかる程度の使用。(洗顔、雨など)	使用例：水仕事や、一般水泳に使用。	使用例：スキンダイビング、マリンスポーツに使用。	使用例：空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	使用例：水滴がついた状態でのりゅうずの操作。
日常生活用防水時計	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5 bar	5気圧防水	○	○	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 10/20 bar	10気圧防水 20気圧防水	○	○	○	×	×

＊ WATER RESIST (ANT) △△ barは W.R. △△ bar と表示している場合があります。

⚠ 注意

・りゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください｡りゅうずがねじ締めタイプであれば､しっかり固定されているか確認してください。
・水分のついたままりゅうずの操作をしないでください｡時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
・皮革バンドは材質の特性上､水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色､接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので､あらかじめ他の材質のバンド(金属製またはゴム製)にお取り替えの上､ご使用ください。
・日常生活用強化防水時計の場合､海水に浸した時や多量の汗をかいた後は､真水でよく洗い､よく拭き取ってください。
・万一､時計内部に水が入ったり､ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときはそのまま放置せず､お買い上げ店または､最寄りの弊社お問い合わせ窓口へ修理､点検を依頼してください。
・時計内部に海水が入った場合は､箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください｡時計内部の圧力が高まり､部品(ガラス､りゅうず､ボタンなど)が外れる危険があります。

⚠ 注意　携帯時の注意

・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
・サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
・ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バック等)と一緒に使用する場合はご注意ください。

⚠ 注意　バンドのお取り扱いについて(着脱時の注意)

・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠ 注意　時計は常に清潔に

・ケースとりゅうずの間にゴミや汚れが付着したまま放置しておくと、りゅうずが引き出しにくくなることがあります。時々、りゅうずを通常位置のままで空回りさせてゴミ、汚れを落としてください。
・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
・かぶれやすい体質の人や体調によっては､皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります｡異常を感じたら､ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。
　かぶれの原因は
　1. 金属、皮革アレルギー
　2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。
・皮革バンドは汗や汚れにより｢色落ち｣を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

〈時計のお手入れ方法〉
・ケース、ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。
・皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。
・金属バンド／プラスチックバンド／ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
・溶剤類(シンナー､ベンジンなど)の使用は､変質の恐れがありますのでお避けください。

ナチュライト付きの場合

・｢ナチュライト｣は、放射線物質などの有害物質を一切含まない人体や環境に安全な蓄光性の物質を使用した夜光塗料です。ナチュライトは、太陽光や室内照明などの光を蓄え、暗い所で発光します。
ただし、蓄えた光を放出させるため、時間の経過と共に少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。また、光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に誤差が生じます。光が充分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

温度について

・－10℃〜＋60℃の温度範囲外では機能が低下したり、停止することがあります。製品仕様範囲外でのご使用はお避けください。

磁気について

・アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した｢ステップモーター｣で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア､バックの留め具、携帯電話のスピーカー部などに近づけないでください。

静電気について

・クオーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

ショックについて

・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

化学薬品・ガス・水銀について

・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解･ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース･バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保管について

・長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。
・時計を長時間ご使用にならない場合、できるだけ光が当たる場所で保管することをおすすめします。また、りゅうずを時刻合わせ位置に引き出した状態で保管すると持続時間が長続きします。

■保証とアフターサービスについて

1．保証について
正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

2．修理用部品の保有期間について
当社は、時計の機能を維持するための修理用部品を通常７年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・バンドなどの外装部品については、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

3．修理可能期間について
当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

4．ご転居・ご贈答品の場合
保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、最寄りの弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

5．定期点検(有償)について
安全に永くご使用いただくために、2〜3年に一度点検(有償)を行ってください。
防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒などの交換を行ってください。
部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店または最寄りの弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

6．その他お問い合わせについて
保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または、最寄りの弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

PAE04 (cal.B872 / E068 / E168)

取扱説明書

このたびは、シチズンウオッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧ください。
また、シチズンホームページ（http://citizen.jp/）の「サポート」→「時計の操作ガイド」→「機種番号」で操作説明がご覧いただけます。
* モデルによって、搭載される外装機能（計算尺、タキメーターなど）が異なります。取扱説明書に記載されていない外装機能の操作については、「時計の操作ガイド」をご覧ください。

機種番号の見かた　＜刻印の位置の例＞

時計の裏ぶたに、4ケタと6ケタ以上からなる番号が刻印されています。(右図)

時計によって表示位置は異なります。

この番号を「側番号」といいます。側番号の先頭の4ケタが機種番号になります。図の例では「1234」が機種番号です。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

※お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合があります。

仕　様

機種：	B872 / E068 / E168
型式：	アナログソーラーパワーウオッチ
水晶振動子：	32,768Hz
時間精度：	平均月差 ± 15 秒 常温（+5℃〜 +35℃）携帯時
動作温度：	–10℃〜 +60℃
表示機能：	3 針（時、分、秒） カレンダー（日）
付加機能：	充電警告機能 クイックスタート機能 過充電防止機能 時刻合わせ告知機能（B872 のみ）
持続時間：	フル充電後〜止まり：約 6 ヶ月 2 秒運針〜止まり：約 3 〜 4 日
使用電池：	二次電池（ボタン型リチウム電池）1 個

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

商品の特徴

この時計は、文字板面にソーラーセルが配置されていて、光エネルギーが電気エネルギーに交換されます。そのエネルギーを内蔵されている二次電池に蓄え、時計を駆動させるアナログソーラーパワーウオッチです。

ご使用になる前に

**時計には工場出荷から販売店までのキズ防止のために、ガラス、裏ぶた、金属バンド、中留めの金属部分に保護シールをつけて出荷しているものがあります。
このシールをつけたまま使用されますと、シールのすき間に汗や水分が入り込んで、汚れによるかぶれや金属部分の腐食の原因となることがあります。
必ずシールをはがしてご使用ください。**

〈ソーラーパワーウオッチの上手な使い方〉
快適にこの時計をご使用いただくためには、常に余裕をもって充電することを心がけてください。
この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません。(過充電防止機能つき)
毎日の充電を心がけてご使用されることをおすすめいたします。

りゅうずについて

モデルによって、りゅうずがねじロック式の場合があります。操作しないときにりゅうずをロックすることで、誤操作を防ぐことができます。時計を操作するときは、ロックを解除してください。
※ねじロック式ではない場合は、ロック／ロック解除をすることなくお使いいただけます。

操作する前に

りゅうずのロックを解除する
りゅうずを左にまわす。

ロックが解除されると、りゅうずがせり出し、通常位置になります。

操作後は

りゅうずをロックする

りゅうずを押し込みながら右にまわして締める。

二次電池の交換について

この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はありません。
ただし、長期間使用されますと、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなくなります。定期的な分解掃除（有料）をおすすめします。

二次電池の取り扱いについて

・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。万一、二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
・一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。
・この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に使用しないでください。他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

充電上の注意

充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温(約60℃以上)での充電は避けてください。
例）
・白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所での充電
　※ 白熱灯で充電するときは、必ず50cm 以上離して時計が高温にならないように注意して充電してください。
・車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電

時刻・カレンダー合わせ

＜時刻の合わせ方＞
(1) 秒針が 0 秒位置になったときにりゅうずを時刻修正位置[2]に引き出します。
(2) りゅうずを回して時刻を合わせます。
(3) 時報などに合わせてりゅうずをきちんと通常位置[0]に戻して、時刻合わせを終了します。

＜カレンダーの合わせ方＞
(1) りゅうずをカレンダー修正位置[1]に引き出します。
(2) りゅうずを左に回して日付を合わせます。
＊りゅうずを右に回すと空回りします。
(3) りゅうずをきちんと通常位置[0]に戻して、カレンダー合わせを終了いたします
＊時刻が午後9時〜午前1時頃を示している間は、カレンダー修正を行わないでください。この間にカレンダー修正を行うと、カレンダーが正しく切り替わらないことがあります。
＊日付は午前0時頃に切り替わります。
＊日付は31日周りです。小の月（月末が30日と2月末）から翌月の1日へは、りゅうず操作での切り替えが必要です。

ソーラーパワーウオッチ特有の機能について

この時計は、充電不足になると以下のような警告機能が働いて表示が切り替わります。

充電警告機能

秒針が2秒運針して充電不足を知らせます。このときも時計は正確に動いていますが、2秒運針を始めてから約4日経過すると時計は停止してしまいます。光を当てて充電し、もとの1秒運針に戻してください。

時刻合わせ告知機能（B872のみ）

秒針が変則2秒運針をして、時計が一度止まったことをお知らせします。

クイックスタート機能

充電が全くされていないと時計は停止してしまいます。光を当てると、約10秒で時計の針が動き始めます。
（モデルや光の明るさによって、針が動き出すまでの時間は異なります。）
ただし、この時に光をさえぎると充電が十分でないため、時計は再び停止してしまいますので注意してください。

過充電防止機能

文字板（ソーラーセル面）に光が当たり、二次電池がフル充電になると、それ以上は充電されないように、自動的に過充電防止機能が働きます。そのため、どんなに充電しても時計が破損することはありませんので、安心して光を当て充電することができます。

外装機能の取り扱いについて

モデルによっては外装機能がついていないものもあります

＜回転ベゼルの使い方＞
潜水時の経過時間または決められた時間に対しての残りの時間の目安に利用できます。
＊回転ベゼルは、水中にもぐった場合などの安全を考慮し逆転防止（左回り専用）つきとなっております。

・経過時間の測定
回転ベゼルの▼印を分針に合わせてください。
ある時間経過後回転ベゼルの目盛りによって経過時間がわかります。

経過時間：
【9時10分から10分間経過していることを示します。】

・残り時間の測定
回転ベゼルの▼印を目標時刻に合わせておくと残り時間がわかります。

残り時間：
【9時25分まで、15分間残っていることを示します。】

充電時間の目安表

※充電時間は連続照射時間です。

環　境	照度 lx（ルクス）	充電時間（約）		
		1 日分の充電量	停止から 1 秒運針	フル充電
曇天・晴天	100,000 〜 10,000	3 〜 11 分	40 分〜 3 時間	9 〜 40 時間
蛍光灯 30㎝以下	3,000	30 〜 40 分	7 〜 8 時間	110 〜 130 時間
室内	500	3 〜 4 時間	50 〜 60 時間	——

※時計のモデル（文字板の色など）により充電時間は異なります。あくまでも目安としてご利用ください。

200m 防水時計（スキューバ潜水用）について

特長

①逆転防止機能つき回転ベゼル
潜水時間のチェックに重要な回転ベゼルは逆転防止機能つきとなっております。

② W-O リングつきねじロックのりゅうず
りゅうずはねじロック式で3本の防水パッキングを用いたダブル O リング方式を採用し機密性防水性を強化してあります。

⚠ 警告　防水性能について

・この時計はスキューバ潜水用防止時計（200m 防水時計）です。空気ボンベを使用したスキューバ潜水には使用できますが、ヘリウムガスを使用する飽和潜水などでは絶対に使用しないでください。

●防水性維持
・防水性能を保つために 1 〜 2 年毎にお買い上げ店を通してまたは、直接弊社お問い合わせ窓口で点検（有償）をお受けになり、必要に応じてパッキン・ガラス・りゅうず等の交換を行ってください。
・りゅうずはきちんと押し込んでご使用ください。

表示		仕様	使用例					
文字板	文字板または裏ぶた		水圧がかからない程度の「水のかかる」使用。（洗顔、雨等）	水仕事や一般水泳に使用。	スキンダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	ヘリウムガスを使用する飽和潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。
AIR DIVER'S 200m	WATER RESIST (ANT)	20 気圧防水	○	○	○	○	×	×

⚠ 注意　ダイビングにおける注意

【ダイビングの前には】
・りゅうずがきちんと押し込まれ、りゅうずがしっかりネジロックされているか確認してください。
・バンドが時計本体にしっかり固定されているか確認してください。
・バンドやガラスにヒビ、傷、カケなどの異常がないか確認してください。
・回転ベゼルが正常に回転するか確認してください。
・時刻が正しくセットされているか確認してください。
・秒針が正しく動いているか確認してください。

【ダイビング中は】
・水中でのりゅうず操作は絶対しないでください。防水不良などの故障の原因になります。
・ダイビングの器材や岩など固いものにぶつけたりしないように注意してください。

【ダイビング後には】
・時計に付着した海水や泥、砂などは、りゅうずがねじロックされていることを確認の上、真水で良く洗い落とし、次に乾いた布などで水分を拭き取ってください。

🚫 禁止　ダイビングでの使用禁止事項

次のようなときは、ダイビングにこの時計を使用しないでください。
・充電警告機能が作動しているとき。充電不足になると秒針が 2 秒間隔で動きます。（光に当てて充電し 1 秒運針に戻してください）
・時計が止まったり異常が生じたとき。

⚠ 注意　ダイビングへの使用にあたって

・ダイバーズウオッチのご使用にあたっては、必ず各種のダイビングに関する教育やトレーニングを受け、それにしたがったルールを守ってご使用ください。
・時計の取り扱いと注意事項を充分に理解して、正しくご使用ください。万一この取扱説明書にない取扱いをした場合には、時計が正しく機能しない場合がありますのでご注意ください。

⚠ 注意　使用上の注意

・りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
・水分のついたままりゅうず操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
・万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問合せ窓口へ修理、点検を依頼してください。
・日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量に汗をかいた後は、真水でよく洗いよく拭き取ってください。
・時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうずなど）が外れる危険があります。

＜夜光付き時計の場合は＞
時計の文字板や針には、放射線物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。
この塗料は太陽光や室内照明（白熱灯を除く）などの光を蓄え、暗い所で発光します。
・蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ（輝度）は落ちていきます。
・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に差異が生じます。
・光が十分に蓄えられていないと、暗い所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合があります。ご注意ください。

⚠ 注意　人への危害を防ぐために

・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
・サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠ 注意　時計は常に清潔に

・りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作出来なくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
・ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
・ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたら、すぐに使用を中止して医師に相談してください。
・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

〈時計のお手入れ方法〉
・ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
・金属バンド・プラスチックバンド・ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
・時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

⚠ 注意　携帯時の注意

＜バンドについて＞
・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。（脱色、接着はがれ）また、かぶれの原因にもなります。
・皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
・ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの（衣類、バッグ等）と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取り替えください。

＜温度について＞
・極端な高温 / 低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

＜静電気について＞
・クオーツ時計に使われているＩＣは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

＜磁気について＞
・アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、磁気調理器などに近づけないでください。

＜ショックについて＞
・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

＜化学薬品・ガス・水銀について＞
・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保証とアフターサービス

＜保証について＞
正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

＜修理用部品の保有期間について＞
当社は時計の機能を維持するための修理用部品を、通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタン・バンドなどの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

＜修理可能期間について＞
当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

＜ご転居・ご贈答品の場合＞
保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

＜定期点検（有償）について＞
安全に永くご使用いただくために、2〜3年に一度、点検（有償）を行なってください。防水時計の防水性能は経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒などの交換を行なってください。部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検をお願いする場合もありますので交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

＜修理について＞
時計の品質を維持するために、この時計はバンドを除く全ての修理は「メーカー修理」となります。これは、修理、点検、調整等に特殊技術、設備を必要とするためです。修理等の際は弊社お問い合わせ窓口へご依頼ください。

＜その他お問い合わせについて＞
保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口へご依頼ください。

メモ欄

PAE01

このたびは、シチズンウオッチをお買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し必要に応じてご覧ください。
また、シチズンホームページ（http://citizen.jp/）の「**サポート**」→「**時計の操作ガイド**」→「**機種番号**」で操作説明がご覧いただけます。
・モデルによっては、外装機能（計算尺、タキメーターなど）が搭載されている場合あります。取扱説明書に記載されていない外装機能の操作については、「時計の操作ガイド」をご覧下さい。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。　（下記は、絵表示の一例です。）

⚠	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

製品仕様

1. 機種番号…………
 3針：E00＊/E01＊/E03＊/E10＊/E110/E068/E168/B035/B036/B690
 2針：B023/J015/J165
2. 型式……………… アナログソーラーパワーウオッチ
3. 水晶振動数……… 32,768Hz（Hz＝1秒間の振動数）
4. 時間精度………… 平均月差±15秒
 常温（＋5℃～＋35℃）携帯時
5. 作動温度範囲…… －10℃～＋60℃
6. 付加機能…………

機種番号	充電警告機能	クイックスタート機能	時刻合わせ告知機能	過充電防止機能
E00＊	○	－	－	○
E01＊	○	○	○	○
E03＊	○	－	－	○
E10＊	○	○	○	○
E11＊	○	○	－	○
E068	○	○	－	○
E168	○	○	－	○
B023	○	－	○	○
B035	○	－	－	○
B036	○	－	－	○
B690	○	○	－	○
J015	－	－	－	○
J165	－	－	－	○

7. 持続時間…………

機種番号	持続時間（約）フル充電後から運針停止まで	警告時間（約）2秒運針または1秒運針してから運針停止まで
E系機種	6ヶ月	4日
B023	12ヶ月	14日
B035	7ヶ月	4日
B036	7ヶ月	4日
B690	9ヶ月	7日
J015	9ヶ月	－
J165	9ヶ月	－

8. 使用二次電池…… 二次電池（ボタン型リチウム電池）　1個

【機種番号の見かた】
時計の裏ぶたに、4ケタと6ケタ以上からなる番号が刻印されています。（下図）
この番号を「側番号」と言います。側番号の先頭の4桁が機種番号になります。右の例では「1234」が機種番号です。

刻印の位置の例

時計によって表示位置は異なります。

＊仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

商品の特徴

この時計は、文字板面にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させるアナログソーラーパワーウオッチです。

ご使用になる前に

ご使用になる前に時計に光を当てて十分に充電してください。
この時計は1度停止してしまうと、動き出すまでの充電に時間がかかります。毎日の充電を心がけてご使用ください。
***時計が停止している場合は、太陽光などの強い光で充電してください。**

この時計は光を電気エネルギーに交換し、それを蓄える二次電池を内蔵しています。
文字板に直接日光や蛍光灯の光をあてることにより充電ができます。
二次電池は、水銀などの有害物質が一切使われていないクリーンエネルギー電池です。
一度フル充電すると一定期間は充電しなくても時計は動き続けます。

＜ソーラーパワーウオッチの上手な使い方＞
快適にこの時計をご使用いただくためには、常に余裕をもって充電することを心がけてください。
この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません。（過充電防止機能付き）

ねじロックりゅうずの使いかた

モデルによってりゅうずが、ねじロック式の場合があります。ねじロック式でない場合は、ロックを解除することなくお使いいただけます。

ねじロックりゅうずの確認方法
りゅうずを引く
・容易に引き出すことができなければ、ねじロックりゅうずです。
りゅうずを右に回す
・途中で回すことができなくなれば、ねじロックりゅうずです。

ねじロックりゅうずの使いかた

りゅうずが飛び出すまで、りゅうずを左に回す。

りゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締める。

回転ベゼルの使い方

潜水時の経過時間または決められた時間に対しての残りの時間の目安に利用できます。
＊回転ベゼルは、水中にもぐった場合などの安全を考慮し逆転防止（左回り専用）つきとなっております。

残り時間

経過時間の測定
回転ベゼルの▼印を分針に合わせてください。ある時間経過後回転ベゼルの目盛りによって経過時間がわかります。

残り時間の測定
回転ベゼルの▼印を目標時刻に合わせておくと残り時間がわかります。

ソーラーパワーウオッチ充電時間の目安

連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

環境	照度（ルックス lx）	充電時間（約）1日の動作に必要な充電時間	充電時間（約）停止状態から正常に動きだすまでに必要な充電時間
屋外（晴天、曇天）	100,000～10,000	2～12分	45分～9.5時間
30W蛍光灯の20cm下	3,000	18～40分	14時間～35時間
屋内	500	2～4時間	70時間～240時間

※常に時計を動かしている状態ですと比較的短時間の充電で済みます。

時刻・カレンダーの合わせ方

＊りゅうずが、ねじロックりゅうずの場合は、ねじをゆるめてから操作を行い、操作が終わりましたら、ねじをきちんと締めてください。

3針の場合

［日付つき］

日　⓪　①　りゅうず　②　小秒針　ソーラーセル

［日、曜つき］

⓪　①　りゅうず　②　曜、日

＜時刻の合わせ方＞
1. 秒針が0秒位置になったときにりゅうずを時刻修正位置②に引き出します。
2. りゅうずを回して時刻を合わせます。
3. 時報などに合わせてりゅうずをきちんと通常位置⓪に戻します。

＜カレンダーの合わせ方＞
1. りゅうずをカレンダー修正位置①に引き出します。
2. りゅうずを左に回して日付を合わせます。
3. りゅうずを右に回して曜日を合わせます。
 *日付のみの場合は、りゅうずを右に回すと空回りします。
4. りゅうずをきちんと通常位置⓪に戻します。
 *時刻が午後9時～午前4時頃
 （日付のみのモデルの場合は午後9時～午前1時頃）を示している間は、カレンダー修正を行わないでください。この間にカレンダー修正を行うと、カレンダーが正しく切り替わらないことがあります。
 *日付は午前0時頃に切り替わります。
 *曜日は、日付が切り替わった後、午前4時30分頃までに切り替わります。
 *日付は31日周りです。小の月（月末が30日と2月末）から翌月の1日へは、りゅうず操作での切り替えが必要です。

2針の場合

⓪　①

＜時刻の合わせ方＞
1. りゅうずを時刻修正位置①に引き出します。
2. りゅうずを回して時刻を合わせます。
3. 時報などに合わせてりゅうずをきちんと通常位置⓪に戻します。

☆モデルによってデザインが異なります。

ソーラーパワーウオッチ特有の機能について

この時計は、充電不足になると以下のような警告機能が働いて表示が切り替わります。

3針の場合

充電警告機能
秒針が2秒運針して充電不足を知らせます。
このときも時計は正確に動いていますが、2秒運針を始めてからしばらくたつと時計は停止してしまいます。
光を当てて充電し、もとの1秒運針に戻してください。

2秒　2秒　2秒運針

時刻合わせ告知機能
時計が停止した状態から充電されると、時計の針は動き出しますが、秒針が変則2秒運針して正しい時刻が表示されていないことを知らせます。
このような場合は、十分に充電して時刻を合わせ直してください。
時刻合わせ操作をしないと変則2秒運針が続きます。

変則2秒運針

クイックスタート機能
充電が全くされていないと時計は停止してしまいます。
光を当てると、約10秒で時計の針が動き始めます。（モデルや光の明るさによって、針の動き出すまでの時間は異なります。）但し、この時に光を遮ると充電が十分でないため、時計は再び停止してしまいますので注意してください。

2針の場合

充電警告機能
分針が1分運針して充電不足を知らせます。
このときも時計は正確に動いていますが、1分運針を始めてからしばらくたつと時計は停止してしまいます。
光を当てて充電し、もとの20秒運針に戻してください。

1分　1分　分針　1分運針

時刻合わせ告知機能
時計が停止した状態から充電されると、時計の針は動き出しますが、分針が変則1分運針して正しい時刻が表示されていないことを知らせます。
このような場合は、十分に充電して時刻を合わせ直してください。
時刻合わせ操作をしないと変則1分運針が続きます。

変則1分運針

ソーラーパワーウオッチ取り扱い上の注意

〈時計は常に充電を心掛けてお使いください〉
・日常長袖などを着用していると時計が隠れて光に当たらないため充電不足になりやすいのでご注意ください。
・時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

⚠ 注意　充電上の注意
・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温下（約60℃以上）での充電は避けてください。
例）
・白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所での充電
 ※白熱灯で充電するときは、必ず50cm以上離して時計が高温にならないように注意して充電してください。
・車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電

二次電池の交換について
この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、一般の電池のように定期的な電池交換の必要はありません。ただし、長期間使用されますと、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなくなります。定期的な分解掃除（有料）をお奨めします。

⚠ 警告　二次電池の取り扱いについて
・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。
 やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。
・万一、二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
・一般のゴミと一緒に捨てないでください。
 発火、環境破壊の原因となりますので、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

⚠ 警告　指定の二次電池以外は使わないでください
この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に使用しないでください。
他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

お取り扱いにあたって

⚠ 警告　防水性能について
・非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
・日常生活用防水時計（3気圧防水）は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
・日常生活用強化防水時計（5気圧防水）は、水泳などには使用できますが、素潜り（スキンダイビング）などには使用できません。
・日常生活用強化防水時計（10／20気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

※時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。
（1barは約1気圧に相当します）

名称	表示 文字板又は裏蓋	仕様	使用例 水がかかる程度の使用。（洗顔・雨等）	使用例 水仕事や、一般水泳に使用。	使用例 スキンダイビング、マリンスポーツに使用。	使用例 空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	使用例 水滴がついた状態でのりゅうず操作。
非防水時計	――――	非防水	×	×	×	×	×
日常生活用防水時計	WATER RESIST(ANT)	3気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 5bar	5気圧防水	○	○	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 10/20bar	10気圧防水 20気圧防水	○	○	○	×	×

＊WATER RESIST(ANT)××barはW.R.××barと表示している場合があります。

⚠ 注意　人への危害を防ぐために
・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
・サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠ 注意　使用上の注意
・りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
・水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
・万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
・日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量に汗をかいた後は、真水でよく洗いよく拭き取ってください。
・時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど）が外れる危険があります。

⚠ 注意　携帯時の注意
〈バンドについて〉
・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。(脱色、接着はがれ)また、かぶれの原因にもなります。
・皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
・ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの（衣類、バッグ等）と一緒に使用する場合はご注意ください。
 また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
 弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。

〈温度について〉
・極端な高温／低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

〈磁気について〉
・アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。
 磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

〈ショックについて〉
・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能・性能に異常を生じる場合があります。

〈静電気について〉
・クオーツ時計に使われている IC は、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

〈化学薬品・ガス・水銀について〉
・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

⚠ 注意　時計は常に清潔に
・りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
・ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。
 異常を感じたら、すぐに使用を中止して医師に相談してください。
・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

⚠ 注意　時計のお手入れ方法
・ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
・金属バンド・プラスチックバンド・ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。
 金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
・時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

〈夜光について〉
時計の文字板や針には、放射線物質などの有害物質を一切含まない人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。この塗料は太陽光や室内照明（白熱灯を除く）などの光を蓄え、暗い所で発光します。
・蓄えた光を放出させるため、時間の経過と共に少しずつ明るさ（輝度）は落ちていきます。
・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に差異が生じます。
・光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

保証とアフターサービスについて

1. **保証について**
 正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。
2. **修理用部品の保有期間について**
 当社は、時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタン・バンド等の外装部品は、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。
3. **修理可能期間について**
 当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合もあります。
4. **ご転居・ご贈答品の場合**
 保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。
5. **定期点検（有償）について**
 安全に永くご使用いただくために、2～3年に一度の点検（有償）を行ってください。
 防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒などの交換を行ってください。
 部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく、他の部品の点検または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店、または弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。
6. **その他のお問い合わせについて**
 保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

メモ

このたびは、シチズンウオッチをお買い上げいただきましてありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し必要に応じてご覧ください。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害､財産への損害を未然に防止するため､必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

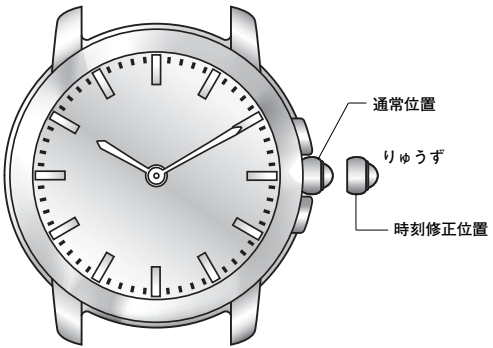
⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

⚠ このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

■商品の特徴

この時計は、文字板外周(ケース内側側面)にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させるアナログソーラーパワーウオッチです。

■ご使用になる前に

「■充電時間の目安」の項を参照して、十分に光を当てて充電してからご使用ください。

この時計には、電気エネルギーを蓄えるために二次電池が使われています。
この二次電池は、水銀などの有害物質が一切使われていないクリーンエネルギー電池です。

<ソーラーパワーウオッチの上手な使い方>
快適にこの時計をご使用いただくためには、常に余裕を持って充電することを心がけてください。この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません。毎日の充電を心がけてご使用されることをおすすめします。

[過充電防止機能]
ソーラーセルに光が当たり、二次電池がフル充電になると、それ以上は充電されないように自動的に過充電防止機能が働きます。
どんなに充電しても二次電池や、時間精度、機能、性能などに影響をおよぼすことはありません。

■時刻の合わせ方

<時刻の合わせ方>
1. りゅうずを時刻修正位置まで引き出します。
2. りゅうずをまわして時刻を合わせてください。
3. 時報などに合わせてりゅうずをきちんと通常位置に押し込みます。

＊お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合があります。

■二次電池の交換について

二次電池の交換は不要ですが、まれに充電不良が発生する場合が予測されます。万一、不具合が生じたときは、速やかに修理依頼をしてください。

■製品仕様

- **キャリバーNo.** ………… J62＊
- **型式** …………………… アナログクオーツウオッチ
- **時間精度** ……………… 平均月差±15秒
  常温(＋5℃～＋35℃)携帯時
- **作動温度範囲** ………… －10℃～＋60℃
- **表示機能** ……………… 時刻：時、分
- **付加機能** ……………… 過充電防止機能
- **持続時間** ……………… フル充電～止まり：約7カ月(キャリバーNo. J620)
  フル充電～止まり：約5カ月(キャリバーNo. J621)
- **使用電池** ……………… 二次電池　1個

*** 製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。**

■ソーラーパワーウオッチ充電時間の目安

時計のモデルや充電方法（光を受ける角度など）によって充電時間が異なります。
あくまでも目安としてご利用ください。

* 充電時間は連続照射時間です。

照度(ルクス)	環境	充電時間（約）	
		1日分の充電時間	フル充電時間
500	屋内(一般オフィス)照明	2.5時間	—
1,000	蛍光灯(30W)の下60～70㎝	1.5時間	—
3,000	蛍光灯(30W)の下20㎝	35分	—
10,000	曇天	10分	35時間
100,000	夏の日の直射日光下	5分	16時間

フル充電時間…時計が停止している状態から最大に充電されるまでの時間
1日分の充電時間…時計を1日動かすのに必要な充電時間

■ソーラーパワーウオッチ取り扱い上の注意

<時計は常に充電を心がけてお使いください>
- 日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当らないため、充電不足になりやすいのでご注意ください。
- 時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。
  特に冬場は充電に心がけてください。

⚠ 注意　充電上の注意

- 充電の際に時計が高温になると、外装部品の変色、変型およびムーブメント部品の故障等の原因となります。
  高温下（約60℃以上）での充電は避けてください。
  例）・白熱灯、ハロゲンランプなど高温になりやすい光源に時計を近づけての充電。
  ・車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電。
- 白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい光源で充電するときは、必ず50cm以上離して、時計が高温にならないように注意して充電してください。

⚠ 警告　二次電池の取り扱いについて

- お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かないところに保管してください。
- 万一、二次電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談して治療を受けてください。

⚠ 警告　指定の電池以外は使用しないでください

- この時計に使われている二次電池以外は、絶対に使用しないでください。
  他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池などの他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり、電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。
  二次電池を交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

■保証とアフターサービスについて

1. 保証について
正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

2. 修理用部品の保有期間について
当社は、時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・バンドなどの外装部品については、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

3. 修理可能期間について
当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上、販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

4. ご転居・ご贈答品の場合
保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

5. 定期点検（有償）について
安全に永くご使用いただくために、2～3年に一度点検(有償)を行ってください。
防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒などの交換を行ってください。
部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

6. その他お問い合わせについて
保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

■お取り扱いにあたって

⚠ 警告　防水性能について

- 日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキンダイビング)などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計(10／20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性について
- りゅうずを引いた状態では、防水性能に関係なく浸水してしまうのでご注意ください。
- 時計の文字板および裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。(1barは約1気圧に相当します)

名称	表示	仕様	使用例				
	文字板または裏ぶた		水がかかる程度の使用。(洗顔、雨など)	水仕事や、一般水泳に使用。	スキンダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずの操作。
日常生活用防水時計	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5 bar	5気圧防水	○	○	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 10/20 bar	10気圧防水 20気圧防水	○	○	○	×	×

＊ WATER RESIST (ANT) △△ barは W.R. △△ bar と表示している場合があります。

⚠ 注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド(金属製またはゴム製)にお取り替えの上、ご使用ください。
- 日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。
- 万一、時計内部に水が入ったり、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときはそのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、りゅうず、ボタンなど)が外れる危険があります。

⚠ 注意　携帯時の注意

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ウレタンバンドの場合は、衣類などの染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。
  色落ちする衣類やバッグなどと一緒に使用するときはご注意ください。
  また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
  弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取り替えください。

⚠ 注意　バンドのお取り扱いについて(着脱時の注意)

- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠ 注意　時計は常に清潔に

- ケースとりゅうずの間にゴミや汚れが付着したまま放置しておくと、りゅうずが引き出しにくくなることがあります。ときどき、りゅうずを通常位置のままで空回りさせてください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- かぶれやすい体質の人や体調によっては､皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります｡異常を感じたら､ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください｡
  かぶれの原因は
  1. 金属、皮革アレルギー
  2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

〈時計のお手入れ方法〉
- ケース、ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。
- 皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。
- 金属バンド／プラスチックバンド／ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
- 溶剤類(シンナー､ベンジンなど)の使用は､変質の恐れがありますのでお避けください｡

文字板や針が光っている場合

時計の文字板や針には、放射線物質などの有害物質を一切含まない人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。
この塗料は、太陽光や室内照明などの光を蓄え、暗い所で発光します。
- 蓄えた光を放出していくと、少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。
- 光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、照射時間、蓄光塗料の量などによって発光する時間に誤差が生じます。
- 光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合があります。ご注意ください。

温度について

- －10℃～＋60℃の温度範囲外では機能が低下したり､停止することがあります。製品仕様範囲外でのご使用はお避けください。

磁気について

- アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

静電気について

- クオーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

ショックについて

- 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

化学薬品・ガス・水銀について

- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解･ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース･バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保管について

- 長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。
- 時計を長時間ご使用にならない場合、できるだけ光が当たる場所で保管することをおすすめします。

■お問い合わせ窓口

修理に関するご相談は

シチズンカスタマーサービスお客様修理受付係
TEL: 0120-977-867
受付時間：9：30～12：00／13：00～17：00(祝日を除く月～金)
〒120-0004　東京都足立区東綾瀬1－14－1

その他のご相談は

シチズンお客様時計相談室
TEL: 0120-78-4807
受付時間：9：30～17：30(祝日を除く月～金)
URL: http://citizen.jp/

東京サポートサービス　TEL: 03-6327-3894
〒164-8726　東京都中野区中野5－68－10 シチズン中野ビル2F

大阪サポートサービス　TEL: 06-6252-1432
〒542-0081　大阪府大阪市中央区南船場3－8－9